

# G I G Aスクール構想の実現に向けた I C T活用等計画

## (1) I C T活用計画及び達成状況を踏まえたフォローアップ計画

### ○各年度における I C T活用目標

#### ■ICT 活用について

<2019 年度>

- ・2017 年度に小・中学校全普通教室及び特別支援教室への配置を終えた電子黒板を、小・中学校全学年において週数回活用する。

<2020 年度>（現状及び目標）

- ・小・中学校全学年にタブレット端末機等の整備を行い、整備後、各クラス1日1回以上活用する。

<2021 年度・2022 年度>（目標）

- ・整備済の小・中学校全学年において、各クラス1日2～3回以上活用する。

#### ■臨時休校や分散登校期間中等における I C Tを活用したオンラインによる学習支援

- ・Web 会議システムを利用した朝の会や健康観察を実施する。
- ・学校ホームページに専用ページを設け、学習用動画と課題を配信する。
- ・学習支援ソフト等を用いて課題の配信・回収・レビューを実施する。
- ・感染症による休校時等においては一日2単位時間を目安に、Web 会議システムを利用し、同時双方向の遠隔・オンライン教育を実施する。

#### ■臨時休業等に伴い登校できない児童生徒への学習支援

臨時休業等により児童生徒が授業を十分に受けることができないことによって、学習に著しい遅れが生じることのないよう、学校が指導計画等を踏まえながら、教科書及びそれと併用できる紙の教材、テレビ放送、オンライン教材・動画、同時双方向型のオンライン指導等を組み合わせた家庭学習を課すとともに、登校日の設定や家庭訪問の実施、電話や電子メールの活用等を通じて教師による学習指導や学習状況の把握を適切に行い、児童生徒等の学習を支援する。

### ○指導体制の強化や働き方改革（校務の効率化）への対応

- ・I C T支援員を以下の予定で配置し、授業支援、校務支援、環境整備、校内研修等のサポートを行う。

2020 年度・・・7校に1人

2021 年度・・・7校に2人

2022 年度・・・7校に2人

- ・I C T教育推進委員会を設置し、立山町における I C T教育に関する取組について共通理解を図りながら、I C T機器を効果的に活用した授業改善を進める。
- ・デジタル教材を教員間で共有することで、授業準備や授業中の負担を軽減する。また、打合せや連絡を2019年1月に導入した校務支援システム上で実施することで校務の効率化を推進する。

### ○達成状況を踏まえたフォローアップ

- ・各年度終了後、各学校の活用状況を取りまとめ、その結果を踏まえて、教員を対象とした研修を実施する。

## **(2) 通信ネットワーク環境整備計画**

### **○校内LAN整備計画**

- ・ 町立小中学校計7校は、「公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金」を活用し、令和2年度中に1Gbpsの校内LAN環境を整備する。
- ・ インターネット回線(WAN)については、ケーブルテレビにより、2年度中に増強し、同時利用率を考慮して1台あたり2Mbps程度の通信帯域を確保する。

## **(3) 学習者用コンピュータ配備計画**

### **○学習者用コンピュータ配備計画**

令和2年度に小・中学校全児童生徒分のタブレット端末機等を整備する。

## **(4) 広域・大規模での共同調達実施計画**

### **○共同調達の実施の有無**

○実施予定なし

## **(5) 計画の取扱い等に関する事項**

- ・ 本計画は、令和3年度から令和12年度までの立山町第10次総合計画に反映する。
- ・ 本計画を、将来的に自治体が策定予定の「学校教育情報化推進計画」の一部として活用する。
- ・ 本計画は、立山町教育委員会にて承認を受けた後、立山町ホームページで公表する。